

～ 水溶性廃液処理コスト低減のお手伝い ～

① 一台で「凝集」「分離」「成分除去」が可能！

② 凝集分離による減容化処理が可能！

③ 減容化によるコスト低減が可能！

凝集分離タンク

成分除去口力筒

配電盤

処理水貯留タンク

製品仕様

全幅 (W)	850 (mm)
全長 (L)	1380 (mm)
高さ (H)	1830 (mm) <small>※ 攪拌モーター含む</small>
処理能力	200 (L / 回)
攪拌機	60 (W)
循環用ポンプ	42 (W)
電源	単相 100 (V)
回転数	240 (min ⁻¹)
本体重量	約 200 (kg)

機能

凝集分離タンク	『 廃液を凝集分離！ 』 タンク内に廃液を留め、凝集剤を添加・攪拌し、凝集分離を行います。
処理水貯留タンク	『 固液分離し、分離水を貯留！ 』 ろ過マットをセットし、固形分を取り除きタンク内に分離水を貯留します。
成分除去口力筒	『 成分除去・脱色！ 』 貯留タンク内の水を循環させ、成分除去・脱色を行います。

特徴

- ・ 1 回に 200 L の処理が可能です。
- ・ コンパクト設計で移動が簡単です。
- ・ 攪拌効率がよく消費電力も大幅に節約できます。
- ・ 操作も容易で簡単に処理できます。

使用用途

- ・ 水溶性廃液の凝集分離を行います。
- ・ 使用例 **水性塗料** **水溶性切削液**
洗浄排水 **食品排水**
などの処理が可能！

【製造販売】



徳島県吉野川市鴨島町上下島 66-3
TEL:0883-24-8887 FAX:0883-24-9278
http://www.act-yume.jp E-mail:act@act-yume.jp

【取扱店】

凝集分離状況

処理前

廃液を凝集分離タンクに溜めます。
(処理容量：最少100L、最大200L)



凝集処理

「水夢」を投入し、攪拌開始。凝集が確認出来たら、攪拌を停止し沈降を待ちます。



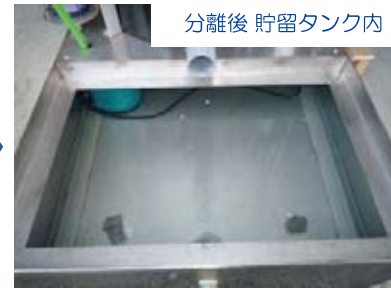
固液分離

バルブを開き、凝集物と水とを分離。
土のう袋を用いると後処理も簡単です。



処理完了

20分程度で固液分離が完了。
処理した水は貯留タンクに溜まります。



循環ろ過による成分等除去

処理水に色、成分等が残っている場合、循環ろ過により除去を行います。



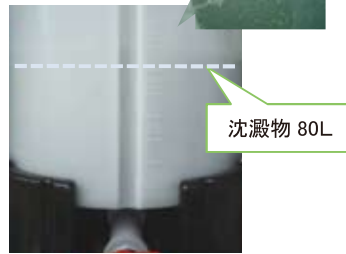
【成分分析（水性塗料廃液）】

項目	分析項目 (単位：mg/L)		
	COD(Cr)	COD(Mn)	BOD
原水(処理前)	15,600	3,100	3,800
処理水(凝集後)	540	86	230
循環ろ過水	1時間後	260	54
	2時間後	210	42

沈殿物量が多い場合など

沈殿物量が多い場合は、土のう袋を2枚設置することで、土のう袋を交換することなく脱水（固液分離）が可能です。その他、土のう袋を用いず、ろ過マットによる脱水も可能です。ろ過マットを設置したコンテナを複数準備することで、コンテナごと取り替えができ、そのまま天日乾燥が可能です。

凝集処理後



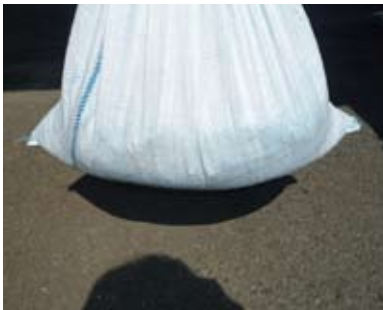
土のう袋設置(2枚)



ろ過マットのみ



自然脱水1日後の状況



持ち上げても水は出てこない状態



固形分の状況

● 脱水後の重量について

凝集沈殿後の沈殿物量は 50L でしたが、脱水後の重量は 8.5kg となりました。従って、全体(200L) 廃棄量の **95.7%** の減容化が達成できたこととなります。

小型凝集分離ろ過装置「ACT-200」の実際の稼働状況を動画にし、ホームページに掲載しております。下記URLよりご覧ください。

<http://www.act-yume.jp> もしくは <http://www.haieki.jp>

※ <http://www.haieki.jp> = 「廃液.jp」は、廃液処理でお困りの事業所様に向けた水溶性廃液処理がよくわかるご提案サイトです。